



2015-2016

KAWANOE WEEKLY

H.27. 11. 17

No. 17



バラ 油彩 谷 晶子



2015-2016年度国際ロータリー会長
ラビンドラン

世界へのプレゼントになろう

- 会 長 大 西 宣 弘
- 幹 事 尾 藤 淳 一
- 会報委員長 三 木 秀 二
- 例 会 日 毎週火曜日
12:10~13:10
- 例 会 場 四国中央商工会議所
電 話 58-3530
F A X 58-6294
- 事 務 局 四国中央商工会議所
電 話 58-3530

蕎 麦

井 上 由 文

ふと気づけば、いつのまにか秋も深まり野山には柿が大きく実り盆明けに撒いた蕎麦が花を咲かせ、実を結び収穫の季節になった。やがて刈り入れが終わり、実を乾燥させ脱穀し石臼にかけ製粉し、新蕎麦をうち、ゆでたてを酒のあてにいただく。

想像するだけで胸がワクワクする！うどん県(香川県)に隣接する愛媛県に生まれ育ち、うどん県からうどん屋の娘さんを嫁にもらった私が何故蕎麦という食べ物に魅了されているか、この機会にその心の原風景を探ってみた。

私の蕎麦とのそもそもの出会いは、長嶋が巨人軍に入団した頃、松山大街道三越前にあったロンドン屋食堂であった。初めて見たその食べ物はショウウィンドーの中に蒸籠に山盛りにされており見た目の量の多さに驚き喜び注文した。食すると、アッという間に食べ終わり“上げ底ではないか！”という残念な印象と同時に、その食べ物に不思議な興味をもった。

時は流れて幾星霜、私は松山の中学の生徒となり、その町所縁の作家、夏目漱石の作品「我輩は猫である」が国語の教科書に採用された。

みどりと自然を大切に

幾度も読み返しているうちに漱石の大ファンになった。その小説の特に印象に残った一節に“猫”の主人中学教師の苦沙弥先生宅で友人の美学者迷亭先生が、細君に蕎麦の食い方について蒹蓄を語る描写があり、この場面こそが私が蕎麦という食文化にあこがれ魅了された心の原風景であったと思う。

以下その文章を紹介します。最近知ったことですがこの描写が日本の小説に“蕎麦”が登場する嚆矢であったとのこと。

小説に出て来る蕎麦

お三^{さん}が御客様のお誂^{あつち}えが参りましたと、二個の笊蕎麦を座敷へ持って来る。
『奥さん、是が僕の自弁^{ちよつと}の御馳走^{ごうむ}ですよ、一寸御免蒙^{まう}って、ここではくつく事に致しますから。』と丁寧に御辞儀をする。真面目な様な巫山^{ふざけ}戯た様な動作だから、細君も應對に窮したと見えて、
『さあどうぞ』
と軽く返事をしたがり拝見している。主人は漸く写真から眼を放して、
『君、此の暑いのに蕎麦は毒だぜ』
といった。
『なあに大丈夫、好きなものは滅多^{めった}に中^{あた}るもんじゃない。』
と蒸籠の蓋をとる。
『打ち立ては有難^{ありがた}いな。蕎麦の延びたのと、人間の間が抜けたのは由来頼母^{たのも}しくないもんだよ』と薬味をつゆの中へ入れて無茶苦茶に掻き回す。
『君そんなに山葵^{わさび}を入れると辛いぜ。』
と主人が心配そうに注意した。
『蕎麦はつゆと山葵で食うもんだあね。君は蕎麦が嫌いなんだろう。』
『僕は饅頭^{うどうん}が好きだ。』
『饅頭^{まんご}は馬子^{まご}が食うもんだ。蕎麦の味を解しない人程気の毒な事はない。』
といい乍ら、杉箸をむざと突き込んで出来るだけ多くの分量を二寸許りの高さにしやくい上げた。
『奥さん、蕎麦を食うにも色々流儀がありますね。初心の者に限って、無暗^{むやみ}につゆを着けて、そうして口の内でくちやくちや遣っていますね。あれじゃ蕎麦の味はないですよ。何でも、こう、一しやくいに引っ掛けてね。』
と言いつつ箸を上げると、長い奴が勢揃いをして一尺許り空中に釣るし上げられる。迷亭先生も善かろうと思って下を見ると、未だ十二三本の尾が蒸籠の底を離れないで簀垂^{すだれ}の上に纏綿^{てんめん}している。
『こいつは長いな、どうです奥さん、此長さ加減は。』
と又奥さんに相の手を要求する。奥さんは、
『長いもので御座いますね。』
さも感心したらしい返事をする。
『此の長い奴へつゆを三分一つけて、一口に飲んで仕舞うんだね。嚙んじゃいけない。嚙んじゃ蕎

麦の味がなくなる。つるつると咽喉^{のど}を滑り込む所がねうちだよ。』

と思い切って箸を高く上げると蕎麦は漸くの事で地を離れた。

左手に受ける茶碗の中へ、箸を少し宛落^{すつ}して、尻尾の先から段々に浸^{ひた}すと、アーキミダスの理論に因^よって、蕎麦の浸った分量だけつゆの嵩^{かさ}が増してくる。所が茶碗の中には元からつゆが八分目這^は入っているから、迷亭の箸にかかった蕎麦の四半分も浸からない先に茶碗はつゆで一杯になって仕舞^よった。迷亭の箸は茶碗を去る五寸の上に至^{いた}ってぴたりと留^{とど}まったきり暫らく動かない。動かないのも無理はない。少しでも卸せばつゆが溢^{こぼ}れる計^{ばか}りである。迷亭も茲^{ここ}に至^{いた}って少し躊躇^{ちゅう}の体であったが、忽^{たちま}ち脱兎^{だつと}の勢^{いきほ}いを以て、口を箸の方へ持って行ったなと思う間もなく、つるつるちゅうと音がして咽喉^{のど}笛^{ふえ}が一二度上下へ無理に動いたら箸の先の蕎麦は消えてなくなって居^ゐった。見ると迷亭君の両眼から涙の様なものが一二滴目尻^{めづり}から頬へ流れ出した。山葵が利いたものか、飲み込むのに骨が折れたものか、是は未だに判然しない。

『感心だなあ。よくそんなに一どきに飲み込めたものだ。』

と主人が敬服すると、

『御見事です事ねえ。』

と細君も迷亭の手際を激賞した。迷亭は何^{なん}も言わないで箸を置いて胸を二三度敲^{たた}いたが、

『奥さん、箸は大抵三口半か四口で食うんですね。夫^{それ}より手数を掛けちゃ旨く食えませんよ。』

とハンケチで口を拭いて一寸一息入れている。(『吾輩は猫である』夏目漱石氏)

第2629回 例会記録 H. 27. 11. 10

出席報告

1. 出席会員 (51名中) 38名
2. 当日出席率 74. 51%
3. 来賓
米山奨学生 洪 政洙 君
4. 前々回補足修正率 92. 16%
(メイクアップ会員)
宇 田 会 員
(10/20 大阪東南RC)

会長の時間

- ・奨学金贈呈 米山奨学生 洪 政洙 君
- ・クラブ年次総会に向けて

委員長の時間

- ・「友」11月号 要点紹介
雑誌委員 毛利泰治郎 会員
- ・職場訪問例会 最終のご案内
職業奉仕委員長 宇高 光重 会員
- ・クリスマス家族会のご案内
親睦委員長 宮内 哲也 会員
- ・出席報告 出席委員長 石川 隆文 会員

会務報告

1. ザ・ロータリアン 11月号
2. 例会変更のお知らせ
〔伊予三島RC〕
11月13日(金)→8日(日)に変更
(上期親睦家族会のため)
*13日(金)伊予三島商工会館4Fにて、メーカーキャップ受付しております。
3. 事務局変更についてのお知らせ
*高松中央RC事務局TEL・FAX・アドレス変更
4. 第2670地区ガバナー事務所
第37回RYLAセミナー報告書の送付について
5. 四国中央ユネスコ協会
2016年四国中央ユネスコカレンダーの購入予約について
*購入を希望される方は、別紙申込書に氏名と購入数をご記入下さい。
6. 2015年11・12月
近隣クラブ例会のお知らせ(出席委員会)

10月27日(火)定例理事会 報告

・クラブ手帳定款変更 検討委員会の発足について

ニコニコニュース

大西宣…早くも11月第2週となりました。年末まで何かと忙しい毎日です。本日米山奨学生、ホンジョンス君の卓話となっています。よろしくお願い申し上げます。

尾 藤…10/29 つり同好会で石原さんとおいしいカンパチと、矢野さんにおいしい日本酒を頂きました。ありがとうございます。

石村浩…ホン君へ、出張が入り本日卓話を聞くことが出来ず残念です。寺井委員長にはご足労をおかけしますが本日よろしくお願ひいたします

濱 口…Hテーブル全員出席です。あらかじめ用意した、スマイルカード、宮内さんのかけ込みセーフでムダにならずに済みました。

三 谷…本年プロ野球でセ・パリーグで、3割30本本塁打、30盗塁、一名ずつ達成しましたが、過去におしかなかったんがおります。

1958年9月広島戦で本塁打打つても一塁ベースを踏まず。ルーキーで打率305本塁打29本盗塁37ケ一塁を踏んでいれば史上唯一新人による3割30本30盗塁でした！

長嶋茂雄はすばらしかったですねー！

横 内…①10/31に川之江ロータリークラブも会員であるボランティアの森委員会主催のボランティア活動にロータリークラブとして出席して参りました。7～8年前に記念植樹した桜が大きくなっていました。

②次年度理事候補者をよろしくお願ひします。12月の第一例会までが期限です。

卓 話 (ロータリー財団委員会 担当
寺井隆仁郎会員紹介)
「BEAUTIFUL SOUL」
洪 政洙 君

— 近隣RCの例会日 —

- 11月19日(木) 観音寺RC
(観音寺商工会議所)
- 11月19日(木) 新居浜RC
(リーガ新居浜)
- 11月20日(金) 伊予三島RC
(伊予三島商工会館)
- 11月24日(火) 観音寺東RC
(観音寺グランドホテル)
- 11月24日(火) 新居浜南RC
(リーガ新居浜)

— 例会プログラム —

- 11月24日(火)
(雑誌委員会 担当)
家庭集会報告
(定例理事会)